吉武工務店

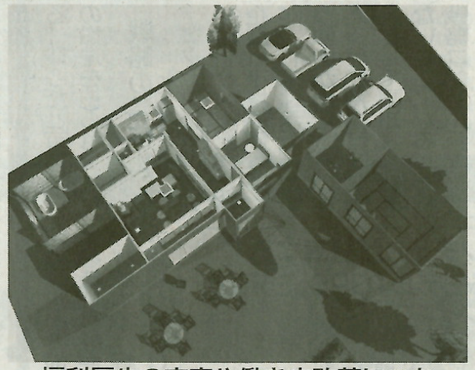
古民家活用 企業へ提案

保養所・サテライトオフィスに

【東大阪】吉武工務店（大阪府東大阪市、吉田文彦社長、072・985・7171）は、古民家を企業の保養所やサテライトオフィスに再生する事業に着手する。兵庫県・淡路島で10月をめどにモデル物件を完成し、自社保養所兼、顧客が体験宿泊できる施設とする。企業の採用難が深刻化する中、福利厚生の充実や働き方改革につながるツールとして古民家活用を提案。年間1、2件の受注を目指す。

淡路島にモデル物件

兵庫県洲本市の海岸沿いで、約1200平方㍍の敷地に立つ築80年の古民家を取得し、改装工事に着手した。露天風呂やバーベキュースペース、畑を設置するほか、ウェブカメラで遠隔ミーティングができる環境を整える。



福利厚生の充実や働き方改革につながるツールとして企業へ古民家活用を提案（改装イメージ）

吉武工務店は2011年、中小企業向けで社員の就業満足度向上を切り口とした「戦略的オフィスリフォーム」事業を開始。無垢材や珪藻土、シラス壁を多用したオフィス空間による社内活性化を提案し、30件超の実績を蓄積した。

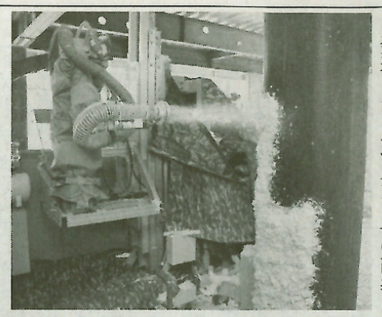
一般住宅事業などを含む17年8月期売上高は2億600万円と5期連続増収。古民家再生の保養所やサテライトオフィス事業では、関西圏内を中心に物件選定からプランニング、施工までを手がけ、オフィス近郊で保養や多様な働き方ができる空間づくり支援をめざす。

工期20%削減・省人化

大和ハウス 耐火被覆吹付ロボ

●ロボット革命

大和ハウス工業は16日、火災の熱から建材を守るための耐火被覆作業を行う吹付ロボット（写真）を開発したと発表した。職人だけの作業に比べ、耐火被覆工事の工期を約20%削減する。18日まで東京都江東区の「ダイワロイネットホテル東京有明」の建設現場で、実証実験を行う。技術者不足対策や労働環境の改善につなげる。



同ロボットは、産業用ロボットアームと走行台車、昇降台車などで構成。ロボットが建物の鉄骨の柱や梁（はり）にロックウールやモルタルを吹き付けて耐火被覆し、火災時の温度上昇を防ぎ、崩壊から守る。ロボットの使用で、熟練エレベルの品質を確保しつつ、耐火被覆吹付時の職人を3人から2人に削減できるという。

実際の作業はプラントなどの操作者、コテ押さえとロボットの操作者の2人の職人で行う。従来はプラント操作、コテ押さえ、吹き手など3人の職人が必要だった。

今後は深刻化する人手不足の解消に向け、同ロボットをベースに塗装工事や危険な高所作業への応用など各種ロボットアームの利用を進めていく。また3次元モデル技術のBIMと連動させ、ロボット作業に必要なデータ入力項目を削減し作業時間短縮を目指す。

ビザのタッチ決済導入

イオン 来年3月から端末設置

イオンは16日、ビザ・ワールドワイド・ジャパン（ビザ）の非接触決済（タッチ決済）システムを導入すると発表した。全国の総合スーパーマーケットやドラッグストアなどにある約10万台のレジに、ビザのタッチ決済ができる端末を2019年3月から順次設置する。

現在は買い物客が決済時に店員にカードを渡す必要があり、時間も掛かるが、導入後はカードを端末にかざすだけで決済できる（写真）。イオンの岡崎双一執行役は「安全性と利便性を上げられる」とアピール。訪日客の取り込みも見込む。

ビザの安渕聖司社長は「海外では世界標準のタッチ決済が広がっている。日本で少額決済を普及したい」と、意欲を示した。日本のキャッシュレス決済比率は15年時点で18%だが、政府は将来的に80%を目指す方針だ。

缶チューハイ 市場盛り上がり

ビール各社 新商品相次ぎ投入

缶チューハイ市場が盛り上がりを見せている。漸減傾向のビール類に比べ、缶チューハイは9年連続で前年比増を続けており、2018年も同7%超の成長が見込まれる。大手ビール各社が新商品を相次いで投入して事業拡大を目指しており、飲料大手の日本コカ・コーラも新規参入を発表した。

アサヒビールは高アルコールで果汁フレーバーの「もぎたて」、強炭酸・無糖の「ウィリン・ザ・ストロング」を3月に投入。これにより3月の缶チューハイ販売が前年同月比53%増となり、1―3月でも前年同期比27%増と好調だ。

キリンビールは「氷結」を中心に、果汁感を高めた「本搾り」が好調。缶チューハイの1―3月販売は同5%増だった。

さらに、高アルコールのニーズに応える「キリンビールが高アルコール需要に応えて投入した「キリン・ザ・ストロング」を4月に発売した。

サントリースピリッツは「ストロングゼロ」を中心に展開。新ブランドの「ザ・カクテルバープロフェッショナル」を4月に発売した。サッポロビールも高アルコールの新ブランド「り・ら・く・す」を4月に女性をターゲットに投入している。

さらに日本コカ・コーラ（東京都渋谷区）は、コカ・コーラシステムを通じて新ブランド「檸檬堂」の缶チューハイを5月28日に九州限定で発売すると公表した。「定番レモン」「塩レモン」「はちみつレモン」の3種類。

新規参入について、ビール各社は「それだけ缶チューハイの成長が注目されている。参入は活性化につながる」と歓迎する。今後もビール類の伸び悩み傾向に対して、缶チューハイの高成長という構図が続く見込み。参入各社による競争は激しさを増しそうだ。

コカ・コーラも新規参入

アルコール分9%に

サッポロ 第三のビール新商

サッポロビールは16日、第三のビールで初めてアルコール分を9%に高めた「サッポロLEVEL9贅沢ストロング」（写真）を6月5日に発表した。3500ミリリットル瓶20本換算プン価格。年間80万ケ

第三のビールコール商中心で、高

スマート「アレク トヨ 利便

【名古屋 ーム（名古 山科忠社長 952・3 は、自社で マートハウ 環境住宅）

中小の

住友商事 社運営する フンイエン ンロン工業 ・入居する し、サポー を大阪府と

新役員

大成建設

■執行役員中国支店長 江島 明氏

【横顔】東京、中国、札幌と三つの支店の建築部門に従事した。何事にも前向きに、常にスピーディーで強靱（きょうじん）なリーダーシップを発揮する。細やかな心配りや人を惹きつける柔和な人柄に、周囲からの信頼も厚い。

【略歴】えじま・あきら＝82年（昭57）日大理工卒、同年大成建設入社。08年東京支店建築部建築第二部部長、10年同部建築第一部部長、11年東京支店建築部建築第一部長、同年中国支店建築部部長、12年中国支店建築部部長、14年札幌支店建築部長、17年理事札幌支店副支店長。東京都出身。59年10月4日生まれ、58歳。

■執行役員北信越支店長 西岡 巌氏

【横顔】高い専門知識と有数の工事実績を誇る屈指の技術者ながら、テレビドラマやアニメにも詳しい。柔らかな口調と話題の豊富さで周囲を引き付ける一方、東北支店時代に震災復旧・復興工事を先頭で指揮したリーダーシップを併せ持つ。

【略歴】にしおか・いわお＝85年（昭60）京大院工学研究科土木工学修了、同年大成建設入社。07年東京支店土木部技術部部長、10年同部土木第二部長、12年土木管理部長を兼務、同年東北支店土木部長、17年北信越支店副支店長、同年理事北信越支店支店長。大阪府出身。59年11月28日生まれ、58歳。

■執行役員四国支店長 中屋 亮氏

【横顔】土佐弁で快男子を表す。現場を見抜く数は他の範と社員のこ け、コミュ ンを大切に る難題を乗 く。

【略歴】 きら＝83年 大理工卒、 設入社。12 建築部長、 部建築部部 事四国支店 出身。60年 まれ、58歳

■執行役員 部副本部長 池内

しがたい明 な性格。大 道部で「和 目指し、仲 冷静に勝負